

発電設備等系統アクセス業務に係る情報の取りまとめ
(2025年度の受付・回答分)

2026年6月



電力広域的運営推進機関
Organization for Cross-regional Coordination of
Transmission Operators, JAPAN

－ はじめに －

電力広域的運営推進機関（以下、広域機関という。）は、業務規程第181条の規定に基づき、系統アクセス業務に関する前年度までの実績について公表している。

今回、2025年度（2025年4月～2026年3月）の系統アクセス業務に関する実績（受付及び回答状況）を取りまとめたので、公表する。

本資料は2025年度の受付及び回答状況の取りまとめであることから、引用する業務規程及び送配電等業務指針（以下、規定等という。）の条文は、同年度末日時点で適用される規定等を用いる記載としている。また、本資料が用いる電気事業者の類型は、同年度末日時点で施行されている電気事業法（昭和三十九年七月十一日法律第百七十号）に規定される定義を用いる記載としている。

- 目次 -

1. 対象電源 3

2. 集計結果 4

2.1 事前相談 4

2.1.1 受付件数 4

2.2 接続検討 5

2.2.1 受付件数 5

2.2.2 電源種別毎の受付件数 6

2.2.3 回答件数 7

2.2.4 検討期間 8

2.2.5 未回答案件（検討継続中案件）の状況 10

2.3 契約申込み 11

2.3.1 受付件数 11

2.3.2 電源種別毎の受付件数 12

2.3.3 回答件数 13

2.3.4 検討期間 14

2.3.5 未回答案件（検討継続中案件）の状況 16

<参考1>年度推移 17

（1）事前相談 18

（2）接続検討 18

（3）契約申込み 19

<参考2>電源接続案件一括検討プロセス実施状況 20

1．対象電源

2015年4月1日以降に広域機関及び一般送配電事業者において系統アクセス業務に係る受付または回答を行った最大受電電力500キロワット以上の発電設備等の案件を対象とする。なお、発電容量の増加を伴わない改修等も含む。

また、本資料において、各事業者名称は下記の略称で記載する。

事業者名称	本資料における略称
北海道電力ネットワーク株式会社	北海道NW
東北電力ネットワーク株式会社	東北NW
東京電力パワーグリッド株式会社	東京P G
中部電力パワーグリッド株式会社	中部P G
北陸電力送配電株式会社	北陸送配
関西電力送配電株式会社	関西送配
中国電力ネットワーク株式会社	中国NW
四国電力送配電株式会社	四国送配
九州電力送配電株式会社	九州送配
沖縄電力株式会社	沖縄電力

2. 集約結果

2.1. 事前相談

2.1.1. 受付件数

2025年度（2025年4月～2026年3月）に受付を行った事前相談の件数は以下のとおり。事前相談の受付件数は、前年度と比較して増加エリア・減少エリアがあり、全体としては微増している。

表1 事前相談の受付件数（一般送配電事業者別） (件)

受付会社	前年度（2024年度）			当年度（2025年度）			増減
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
広域機関※1	35	0	35	-	-	-	▲ 35
北海道NW	996	2,805	3,801	329	1,069	1,398	▲ 2,403
東北NW	1,553	5,894	7,447	689	5,981	6,670	▲ 777
東京PG	3,569	13,296	16,865	2,415	16,105	18,520	1,655
中部PG	884	4,735	5,619	566	6,089	6,655	1,036
北陸送配	134	468	602	60	804	864	262
関西送配	778	3,882	4,660	1,133	5,014	6,147	1,487
中国NW	844	3,996	4,840	380	5,284	5,664	824
四国送配	222	1,124	1,346	163	870	1,033	▲ 313
九州送配	1,658	9,120	10,778	978	8,434	9,412	▲ 1,366
沖縄電力	8	17	25	7	8	15	▲ 10
合計	10,681	45,337	56,018	6,720	49,658	56,378	360

※1 2024年8月1日から広域機関が行う系統アクセス業務を一部見直し、事前相談は全て一般送配電事業者への申込みに変更している。

※2 同一事業者が同一発電場所において異なった容量の申込みを複数行っている場合もそれぞれ計上している。

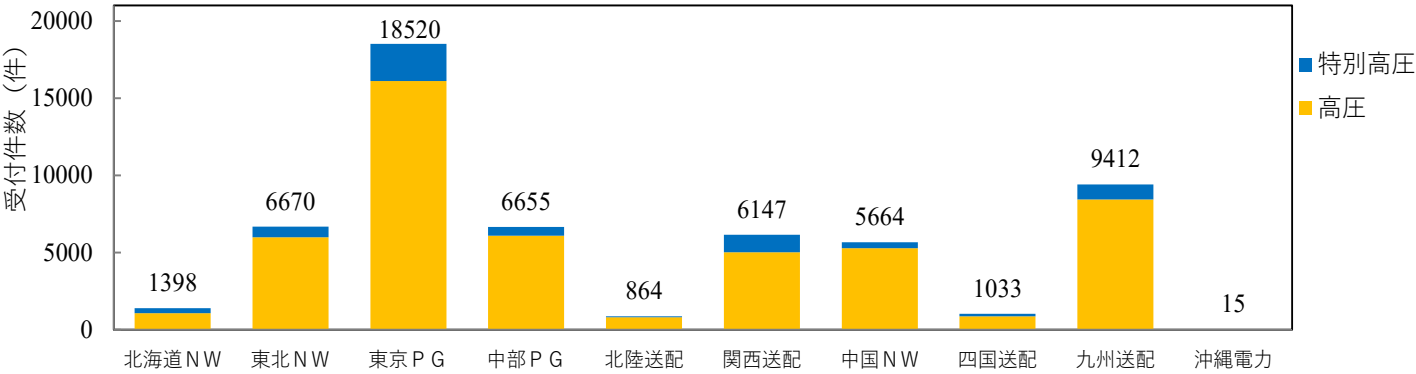


図1 事前相談 受付件数(一般送配電事業者別)
[2025年度]

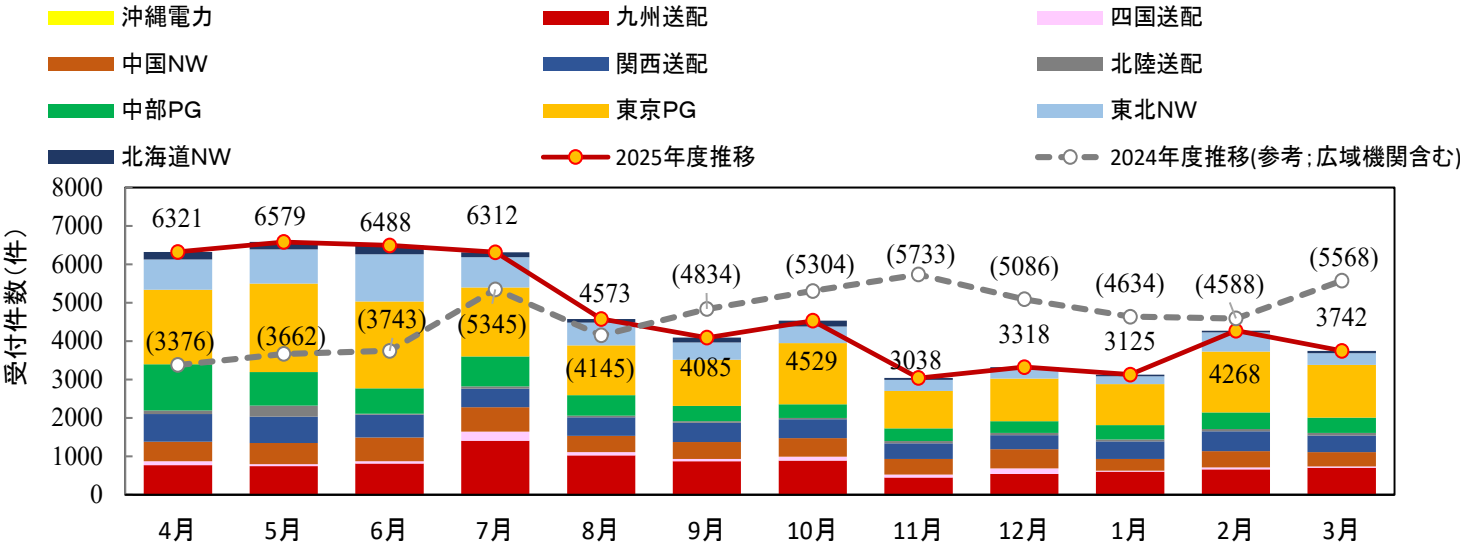


図2 事前相談 受付件数(一般送配電事業者合計)
[2025年度]

2.2. 接続検討

2.2.1. 受付件数

2025年度（2025年4月～2026年3月）に受付を行った接続検討の件数は以下のとおり。接続検討の受付件数は、前年度と比較して増加しているエリアが多く、東北NW、東京PG、中部PG、関西送配で特に増加。

表2 接続検討の受付件数（広域機関および一般送配電事業者別）（件）

受付会社	前年度（2024年度）			当年度（2025年度）			増減
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
広域機関※1	79	1	80	86	1	87	7
北海道NW	318	589	907	276	608	884	▲ 23
東北NW	774	2,035	2,809	833	3,948	4,781	1,972
東京PG	461	4,490	4,951	708	11,344	12,052	7,101
中部PG	194	1,585	1,779	201	3,698	3,899	2,120
北陸送配	68	180	248	81	335	416	168
関西送配	174	657	831	316	2,412	2,728	1,897
中国NW	233	580	813	164	1,388	1,552	739
四国送配	62	158	220	73	215	288	68
九州送配	309	1,325	1,634	186	2,052	2,238	604
沖縄電力	2	2	4	0	2	2	▲ 2
合計	2,674	11,602	14,276	2,924	26,003	28,927	14,651

※1 広域機関は発電設備等の出力の合計値が1万キロワット以上の申込みを受け付ける。

※2 同一事業者が同一発電場所において異なった容量の申込みを複数行っている場合もそれぞれ計上している。

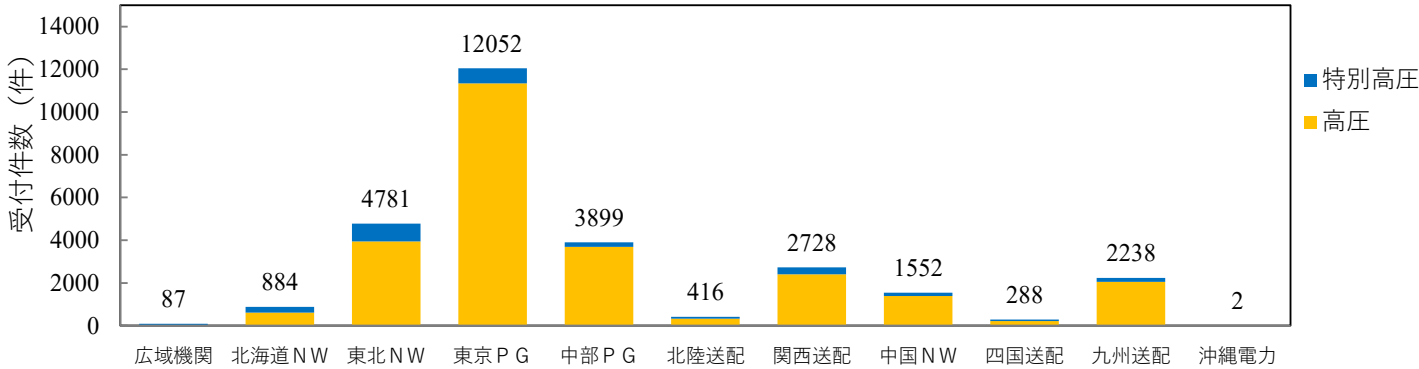


図3 接続検討 受付件数(広域機関および一般送配電事業者別)
[2025年度]

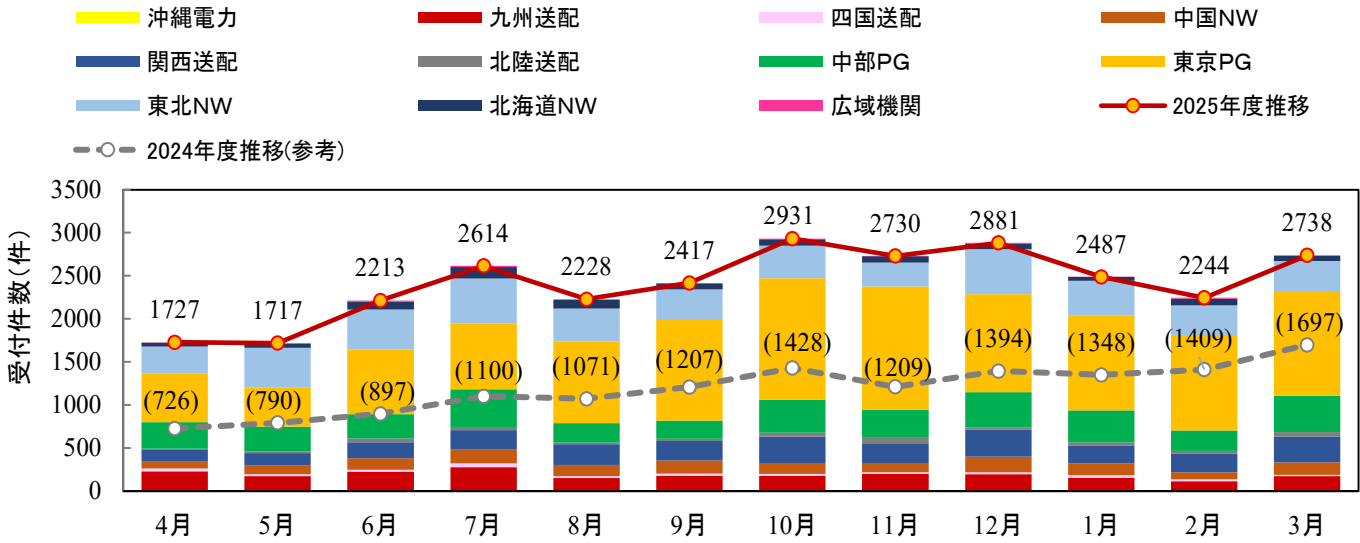


図4 接続検討 受付件数(広域機関＋一般送配電事業者合計)
[2025年度]

2.2.2. 電源種別毎の受付件数

2025年度（2025年4月～2026年3月）に受付を行った接続検討の電源種別毎の件数は以下のとおり。広域機関にて受け付けた案件については、系統連系を希望する各エリアに計上している。また、接続検討1件に対し複数の電源種別が混在する場合、電源種別件数としては、複数の電源種別でカウントしているため、受付件数の合計値とは一致しない場合がある。

電源種別毎の受付件数は、全エリアとも蓄電池の比率が大きい。

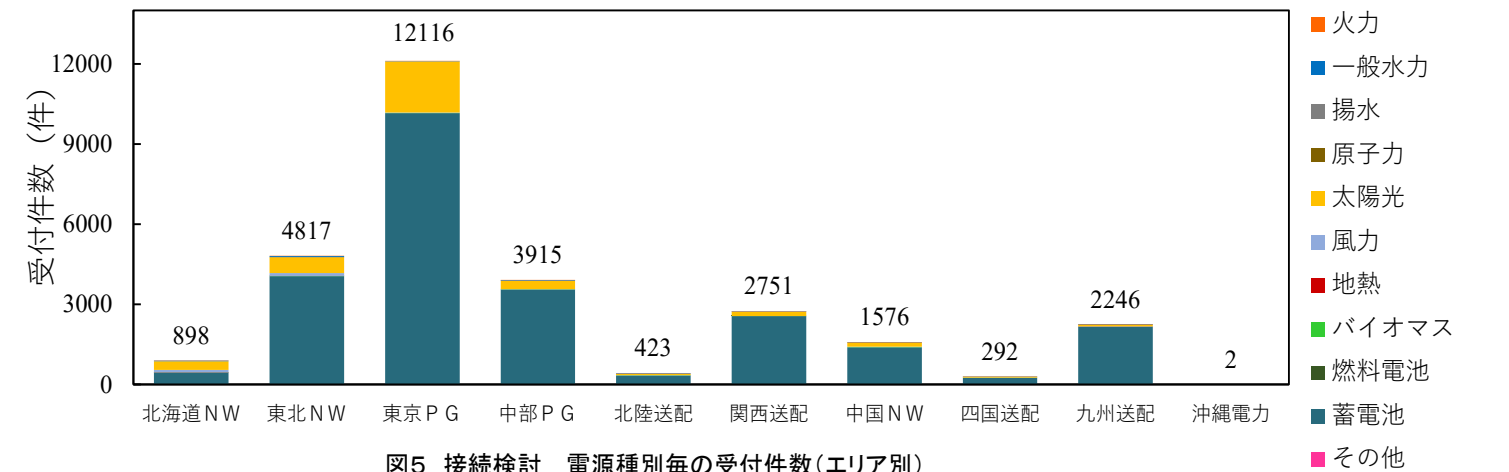


図5 接続検討 電源種別毎の受付件数(エリア別)
[2025年度]

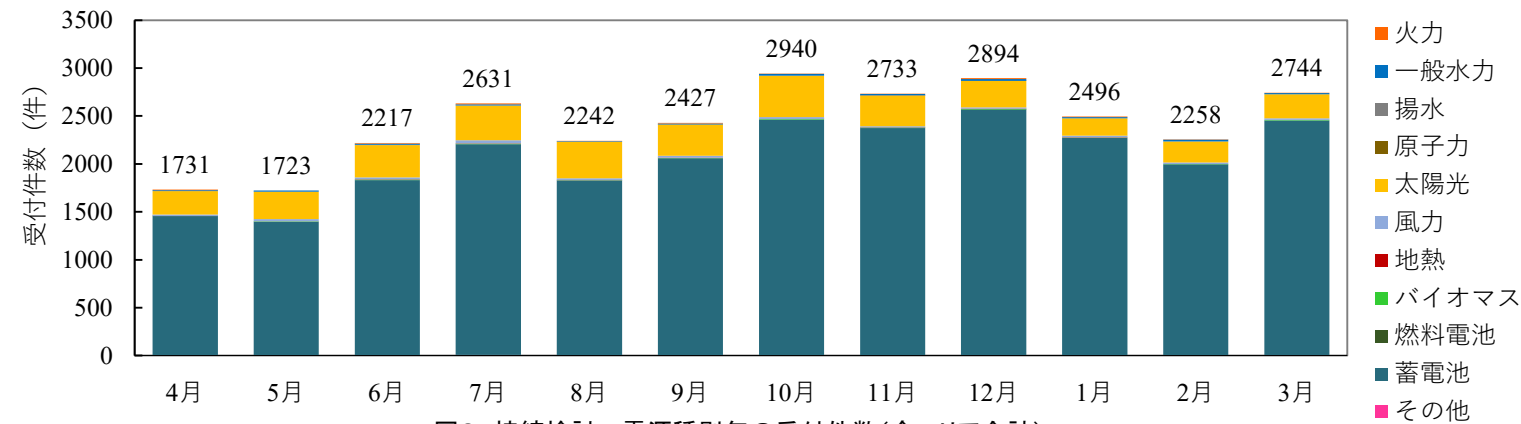


図6 接続検討 電源種別毎の受付件数(全エリア合計)
[2025年度]

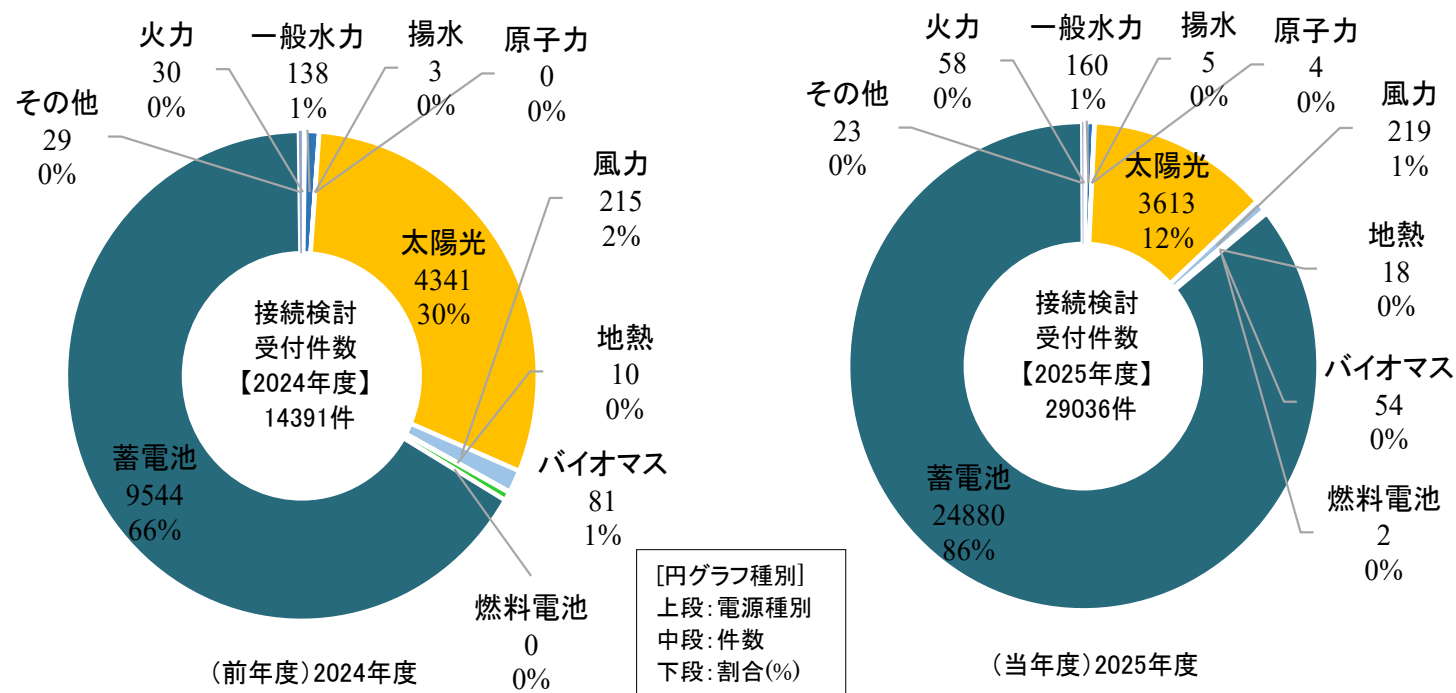


図7 接続検討の電源種別毎の受付件数割合（全エリア合計）

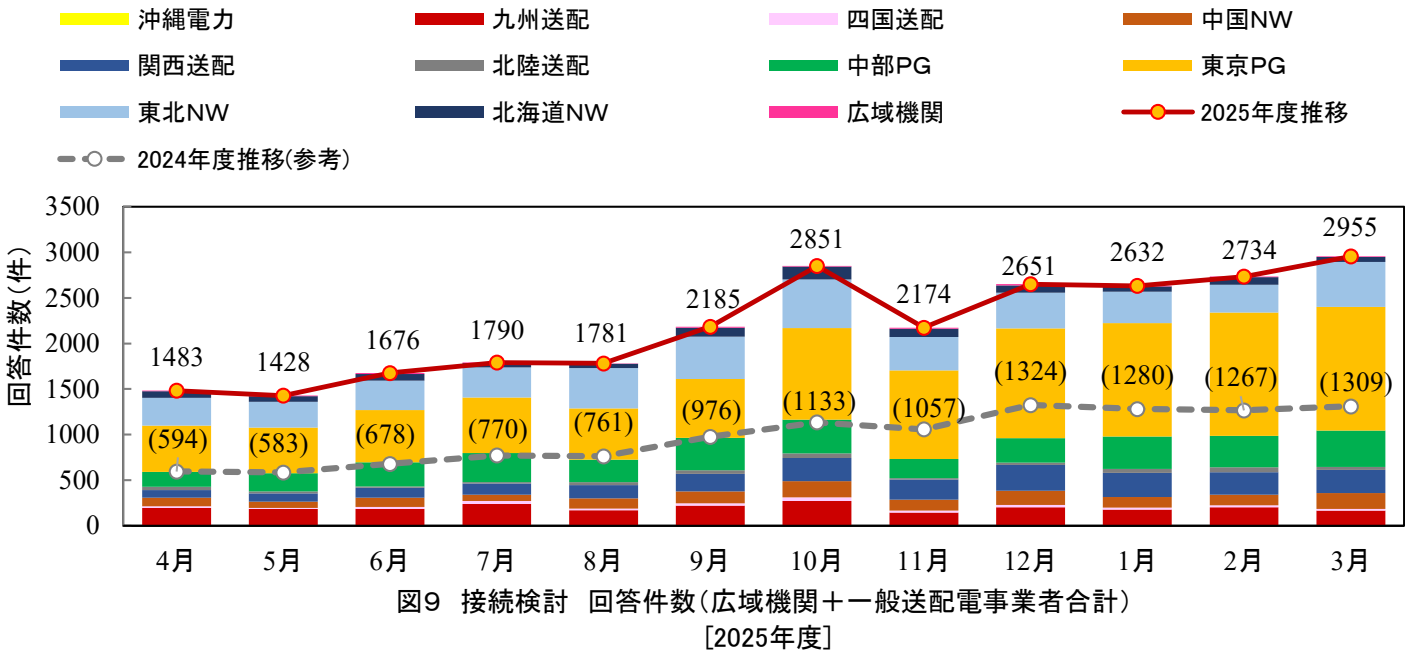
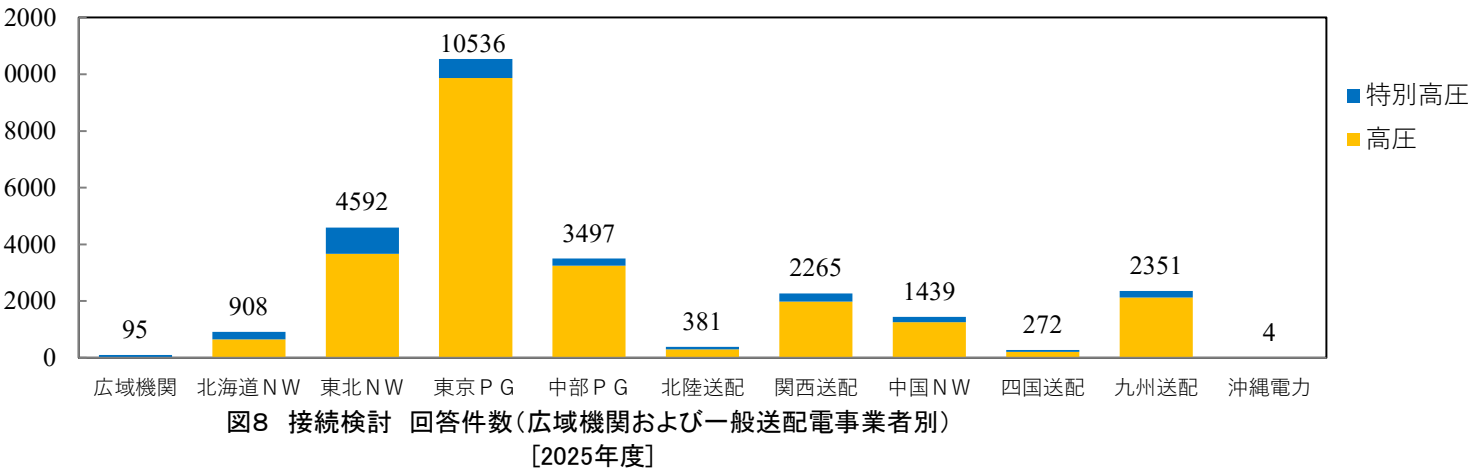
2. 2. 3. 回答件数

2025年度（2025年4月～2026年3月）に回答を行った接続検討の件数は以下のとおり。接続検討の回答件数は、前年度と比較して増加しており、東北NW、東京PG、中部PG、関西送配、中国NW、九州送配で特に増加。

表3 接続検討の回答件数（広域機関および一般送配電事業者別）（件）

受付会社	前年度（2024年度）			当年度（2025年度）			増減
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
広域機関※1	62	1	63	94	1	95	32
北海道NW	380	514	894	264	644	908	14
東北NW	687	1,606	2,293	928	3,664	4,592	2,299
東京PG	375	3,751	4,126	667	9,869	10,536	6,410
中部PG	172	1,237	1,409	246	3,251	3,497	2,088
北陸送配	64	137	201	81	300	381	180
関西送配	173	532	705	285	1,980	2,265	1,560
中国NW	210	427	637	184	1,255	1,439	802
四国送配	62	155	217	64	208	272	55
九州送配	294	889	1,183	230	2,121	2,351	1,168
沖縄電力	1	3	4	1	3	4	0
合計	2,480	9,252	11,732	3,044	23,296	26,340	14,608

- ※1 広域機関は発電設備等の出力の合計値が1万キロワット以上の申込みを受け付ける。
- ※2 同一事業者が同一発電場所において異なった容量の申込みを複数行っている場合もそれぞれ計上している。
- ※3 電源接続案件募集プロセスの募集要綱に基づく接続検討の申込みについては集計外としている。



2.2.4. 検討期間

2025年度（2025年4月～2026年3月）に回答を行った接続検討の検討期間は以下のとおり。なお、検討期間は、送配電等業務指針第86条の規定を踏まえ、3か月を標準期間として確認した。

接続検討の検討期間（3か月）を超過している件数は、全体の0.58%。超過理由の主な内容は、受付者都合（特殊検討、検討量大）である。

表4 接続検討の検討期間（広域機関および一般送配電事業者別） (件)

受付会社	回答 件数	3か月 以内	3か月 超過	超過理由								
				A	B	C	D	E	F	G	H	I
広域機関※1	95	87	8	0	1	0	1	1	0	0	0	5
北海道NW	908	908	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北NW	4,592	4,592	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京P G	10,536	10,440	96	0	8	0	88	0	0	0	0	0
中部P G	3,497	3,496	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
北陸送配	381	359	22	21	1	0	0	0	0	0	0	0
関西送配	2,265	2,259	6	0	5	0	0	1	0	0	0	0
中国NW	1,439	1,426	13	0	2	0	11	0	0	0	0	0
四国送配	272	272	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州送配	2,351	2,345	6	0	3	0	3	0	0	0	0	0
沖縄電力	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	26,340	26,188	152	21	20	0	103	2	0	0	0	6

※1 広域機関は発電設備等の出力の合計値が1万キロワット以上の申込みを受け付ける。

(接続検討の回答期間)

第86条 一般送配電事業者等は、次の各号の区分に応じ、接続検討の回答を、原則として、次の各号に掲げる期間内に行うものとする。

一

系統連系希望者が高圧の送電系統への発電設備等（ただし、逆変換装置を使用し、容量が500キロワット未満のものに限る。）の連系等を希望する場合

接続検討の申込みの受付日から2か月

二

前号に該当しない場合

接続検討の申込みの受付日から3か月

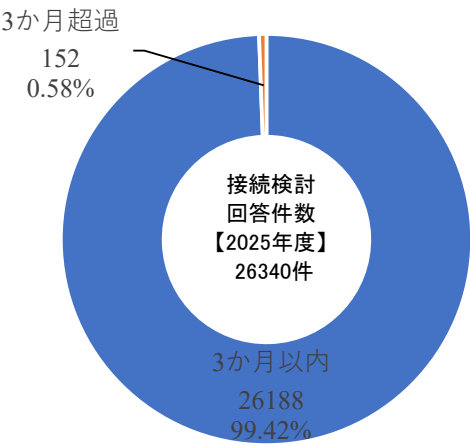


図10 接続検討の回答件数および検討期間実績
(広域機関＋一般送配電事業者合計)
[2025年度]

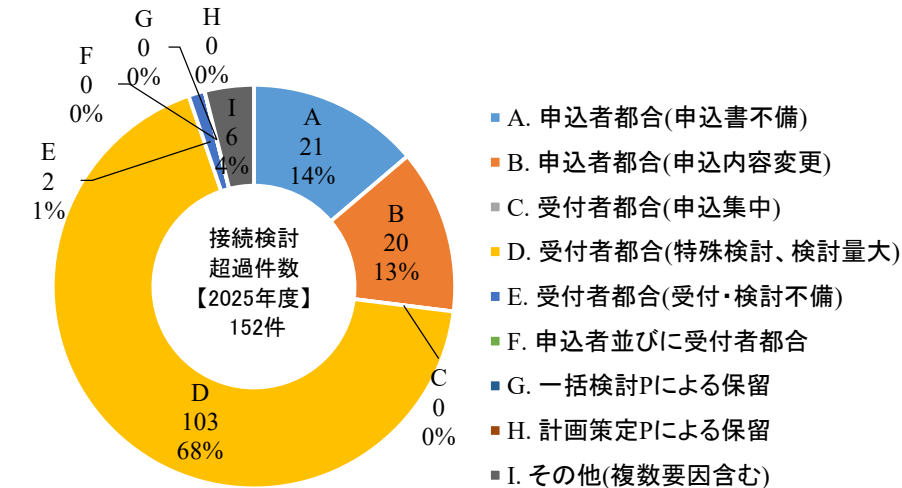


図11 接続検討の標準期間超過理由
(広域機関＋一般送配電事業者合計)
[2025年度]

- A. 申込者都合(申込書不備)
- B. 申込者都合(申込内容変更)
- C. 受付者都合(申込集中)
- D. 受付者都合(特殊検討、検討量大)
- E. 受付者都合(受付・検討不備)
- F. 申込者並びに受付者都合
- G. 一括検討Pによる保留
- H. 計画策定Pによる保留
- I. その他(複数要因含む)

[円グラフ種別]
上段: 超過理由
中段: 件数
下段: 割合(%)

回答期間超過理由の分類については、以下のとおり。

A. 申込者都合（申込書不備）

申込者の書類不備・不足など申込者に起因する場合

B. 申込者都合（申込内容変更）

申込者による申込後の内容変更など申込者に起因する場合

C. 受付者都合（申込集中）

同一地点や同一時期に申込が集中したなどの理由により、当該一般送配電事業者の検討が輻輳し、検討に時間を要した場合

D. 受付者都合（特殊検討，検討量大）

特殊検討※¹が必要となるなどの理由により、当該一般送配電事業者の検討量が多く、検討に時間を要した場合

E. 受付者都合（受付・検討不備）

一般送配電事業者の受付や検討に不備があった場合

F. 申込者並びに受付者都合

上記の申込者都合と受付者都合の両方に起因する場合

G. 一括検討 P による保留

電源接続案件一括検討プロセス※²の募集締切後、系統状況が確定するまで回答保留している場合

H. 計画策定 P による保留

計画策定プロセス※³の開始に伴い系統状況が確定するまで回答保留している場合

I. その他（複数要因含む）

上記以外の理由によるもの

※ 1 特殊検討例は、以下の通り

- ・合理的な設備形成の検討に時間を要しているため
（事業者提案にあたり複数案の工事が考えられる場合などにその決定までに時間を要す）
- ・上位系統増強工事が発生することで検討量が増加したため
- ・近隣で既に複数の先行事業者が連系しており、最適な配電線ルート選定に時間を要したため
- ・当該案件とは別の設備増強工事等が絡み、工事内容について多様な検討（精査）が必要となったため
- ・検討途中での大規模電源の連系申込みに伴い、対策内容の再検討が必要となったため

※ 2 近隣の電源接続の可能性を募り、複数の電気供給事業者により工事費負担金を共同負担して系統増強を行う手続きのこと

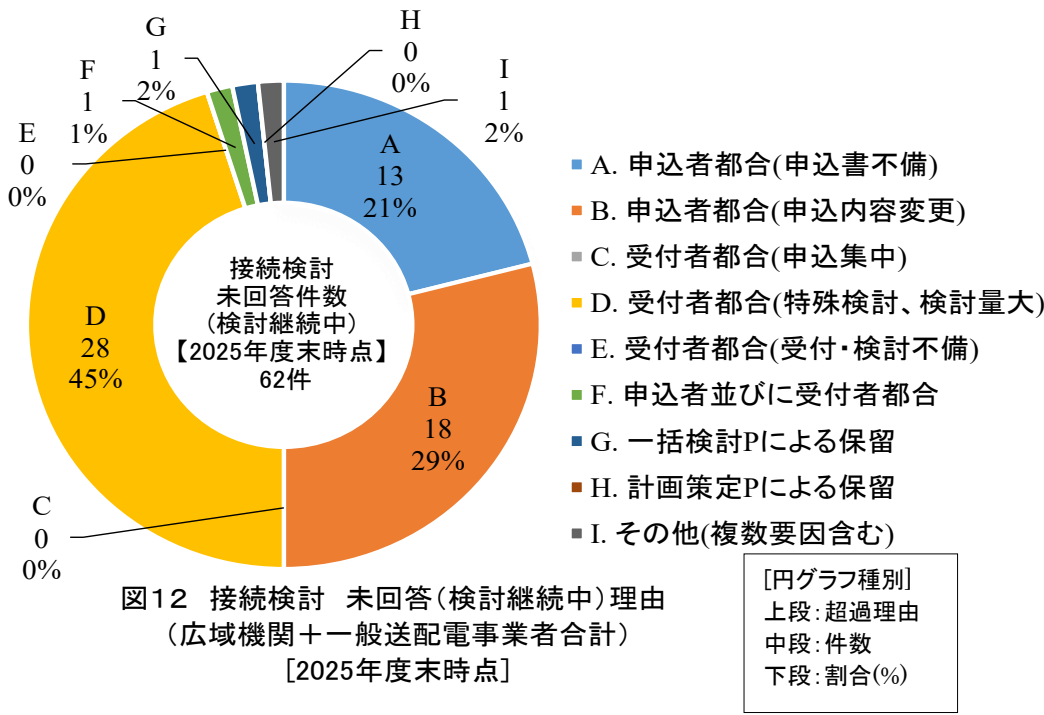
※ 3 広域系統整備計画の策定において必要となる手続きのこと

2.2.5. 未回答案件（検討継続中案件）の状況
2025年度末（2026年3月末）時点において回答予定日を超過し、かつ検討継続中（未回答）である件数は以下のとおり。

表5 接続検討の回答予定日超過件数（検討継続中(未回答)）
(広域機関および一般送配電事業者の合計) (件)

受付会社	2024年度末	2025年度末	増減
広域機関※1	0	1	1
北海道NW	0	0	0
東北NW	1	2	1
東京P G	9	35	26
中部P G	0	0	0
北陸送配	0	4	4
関西送配	2	2	0
中国NW	0	1	1
四国送配	0	0	0
九州送配	5	17	12
沖縄電力	0	0	0
合計	17	62	45

※1 電源接続案件募集プロセスの募集要綱に基づく接続検討の申込みについては集計外としている。



2.3. 契約申込み

2.3.1. 受付件数

2025年度（2025年4月～2026年3月）に受付を行った契約申込みの件数は以下のとおり。契約申込みの受付件数は、前年度と比較して増加しており、東京PG、中部PG、関西送配、中国NW、九州送配で特に増加。

表6 契約申込みの受付件数（一般送配電事業者別） (件)

受付会社	前年度（2024年度）			当年度（2025年度）			増減
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
北海道NW	59	83	142	54	128	182	40
東北NW	163	312	475	98	334	432	▲ 43
東京PG	57	814	871	74	1,598	1,672	801
中部PG	50	321	371	52	815	867	496
北陸送配	16	36	52	17	102	119	67
関西送配	107	203	310	87	500	587	277
中国NW	24	167	191	37	382	419	228
四国送配	16	52	68	25	54	79	11
九州送配	31	162	193	95	757	852	659
沖縄電力	4	3	7	1	1	2	▲ 5
合計	527	2,153	2,680	540	4,671	5,211	2,531

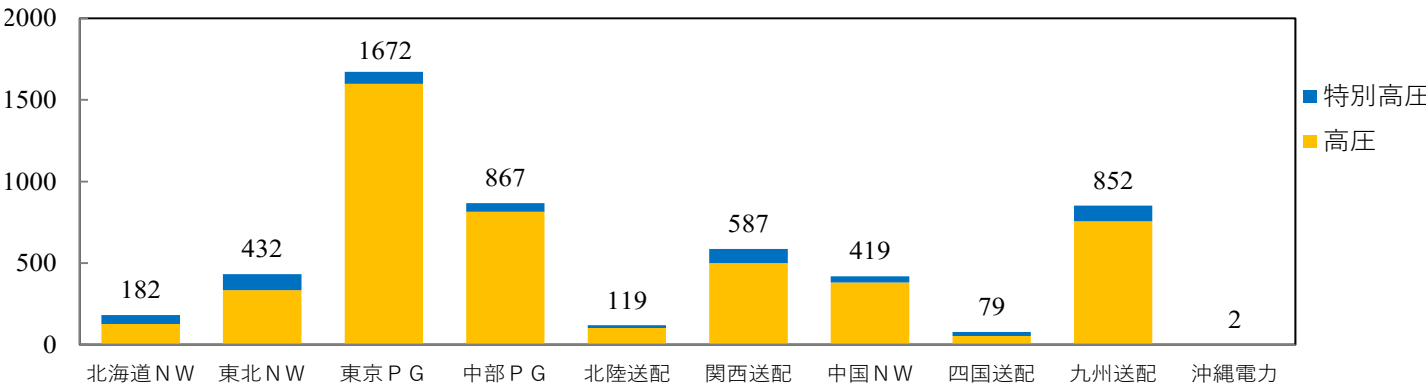


図13 契約申込み 受付件数(一般送配電事業者別)
[2025年度]

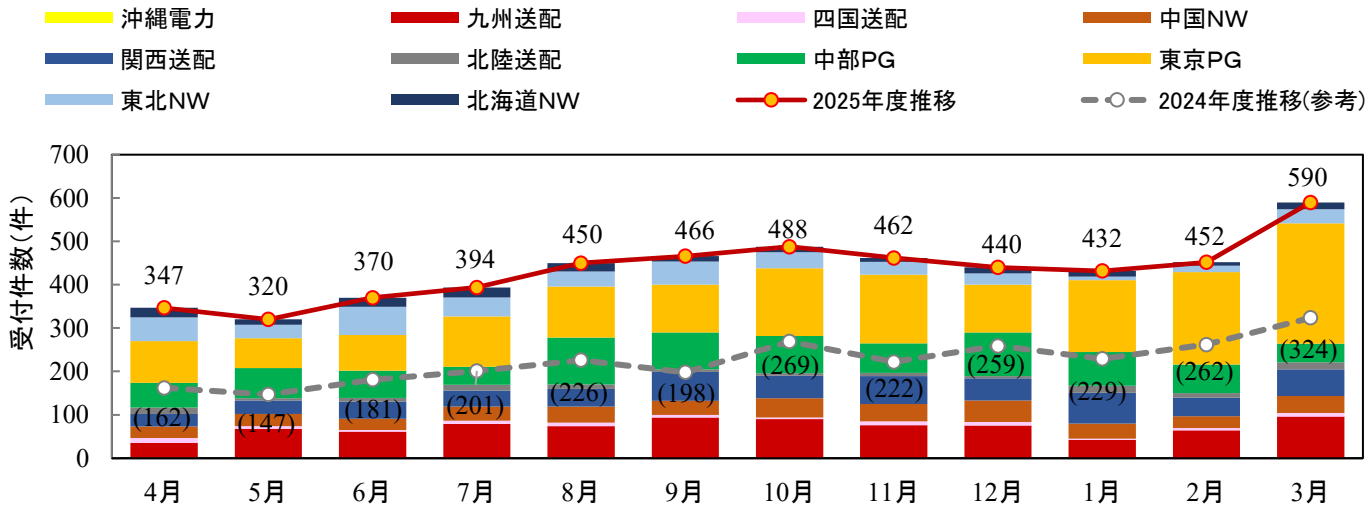


図14 契約申込み 受付件数(一般送配電事業者合計)
[2025年度]

2.3.2. 電源種別毎の受付件数

2025年度（2025年4月～2026年3月）に受付を行った契約申込みの電源種別毎の件数は以下のとおり。契約申込み1件に対し複数の電源種別が混在する場合、電源種別件数としては、複数の電源種別でカウントしているため、受付件数の合計値とは一致しない場合がある。

電源種別毎の受付件数は、蓄電池の比率が上昇している。

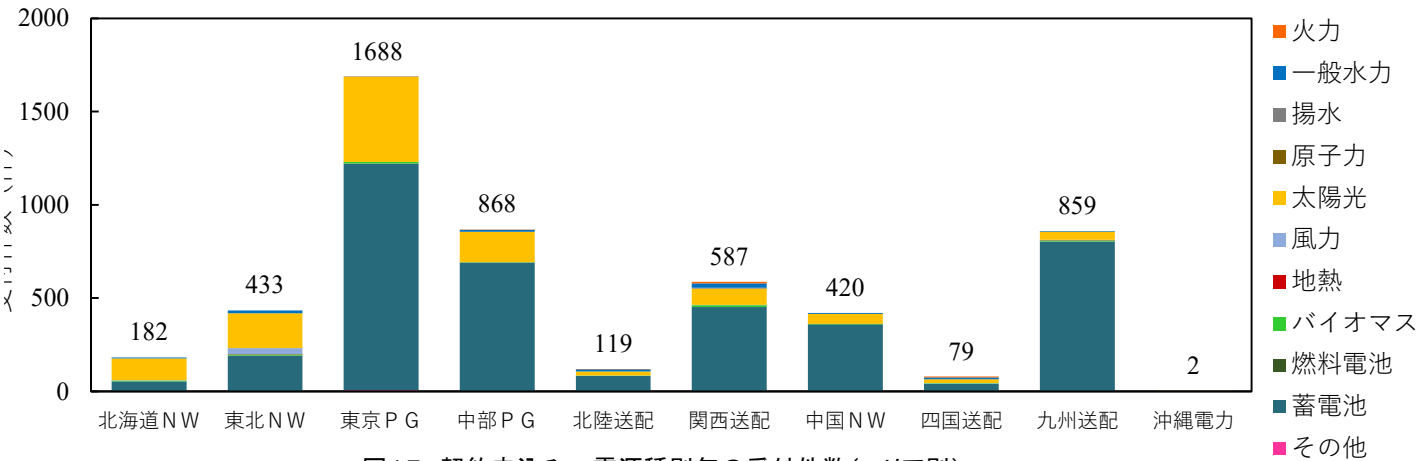


図15 契約申込み 電源種別毎の受付件数(エリア別)
[2025年度]

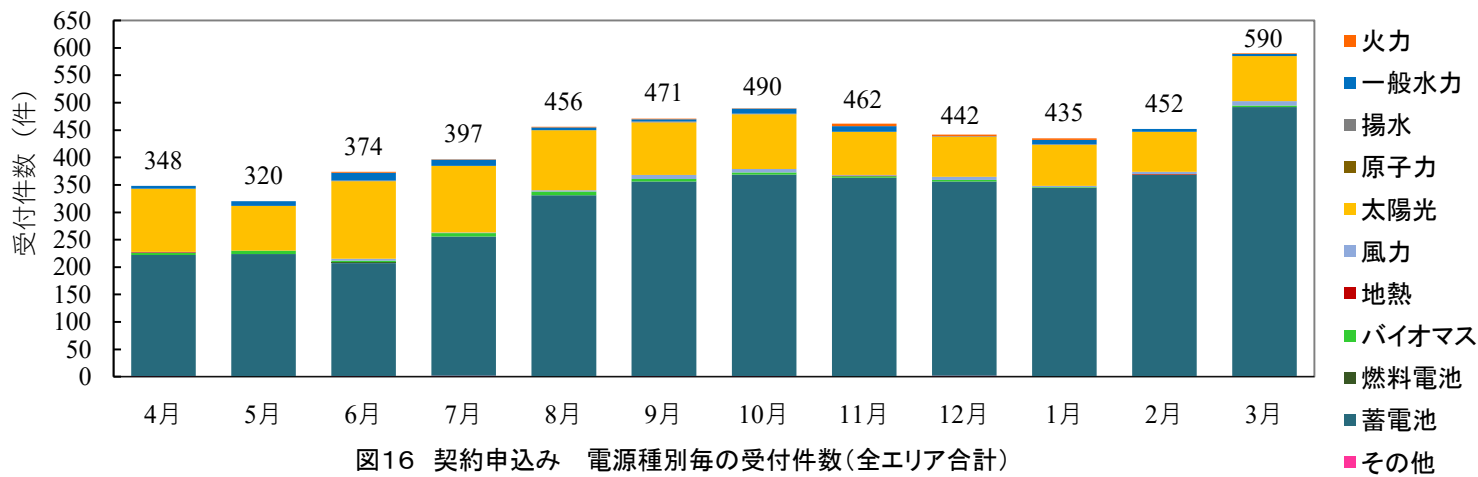


図16 契約申込み 電源種別毎の受付件数(全エリア合計)
[2025年度]

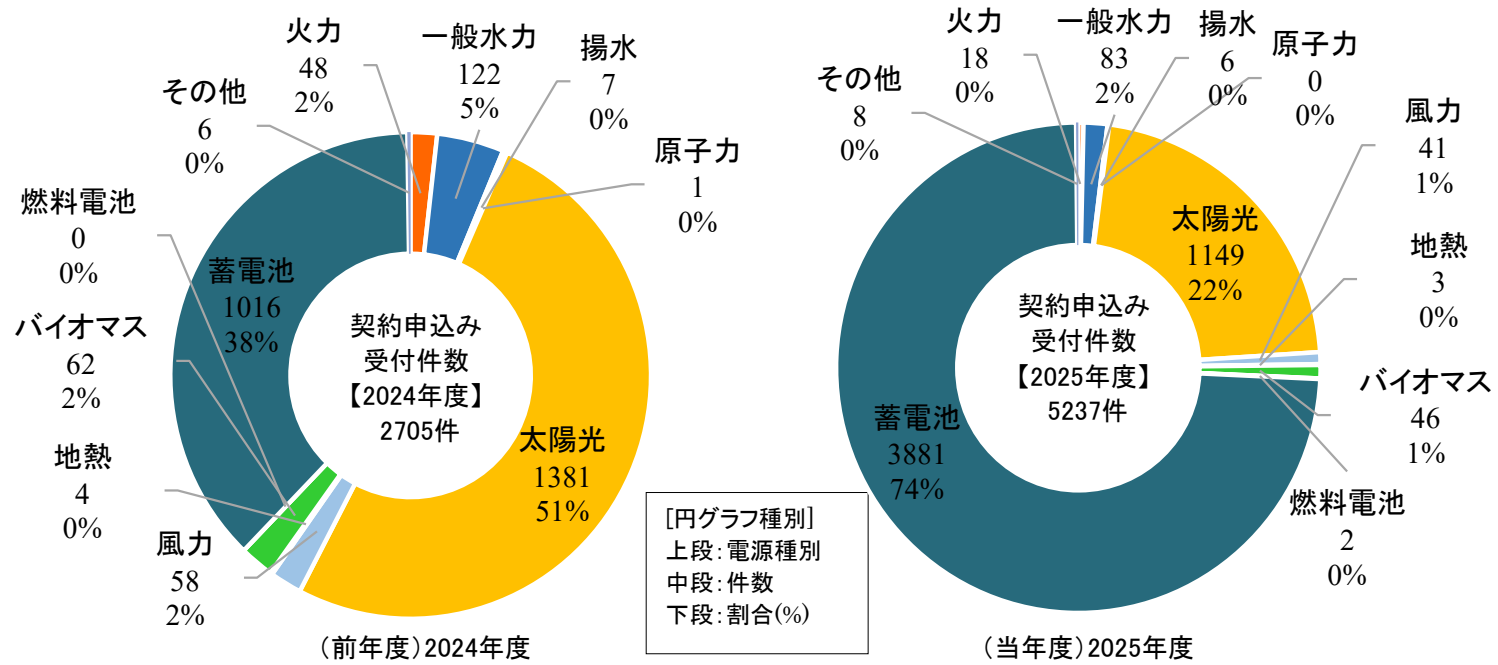


図17 契約申込みの電源種別毎の受付件数割合（全エリア合計）

2.3.3. 回答件数

2025年度（2025年4月～2026年3月）に回答を行った契約申込みの件数は以下のとおり。契約申込みの回答件数は、前年度と比較して大半のエリアで増加している。

表7 契約申込みの回答件数（一般送配電事業者別）（件）

受付会社	前年度（2024年度）			当年度（2025年度）			増減
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
北海道NW	46	94	140	98	130	228	88
東北NW	148	284	432	130	468	598	166
東京P G	28	464	492	51	716	767	275
中部P G	35	209	244	58	570	628	384
北陸送配	16	21	37	34	81	115	78
関西送配	93	111	204	97	279	376	172
中国NW	17	130	147	33	277	310	163
四国送配	16	51	67	30	60	90	23
九州送配	21	48	69	71	378	449	380
沖縄電力	4	3	7	1	1	2	▲ 5
合計	424	1, 415	1, 839	603	2, 960	3, 563	1, 724

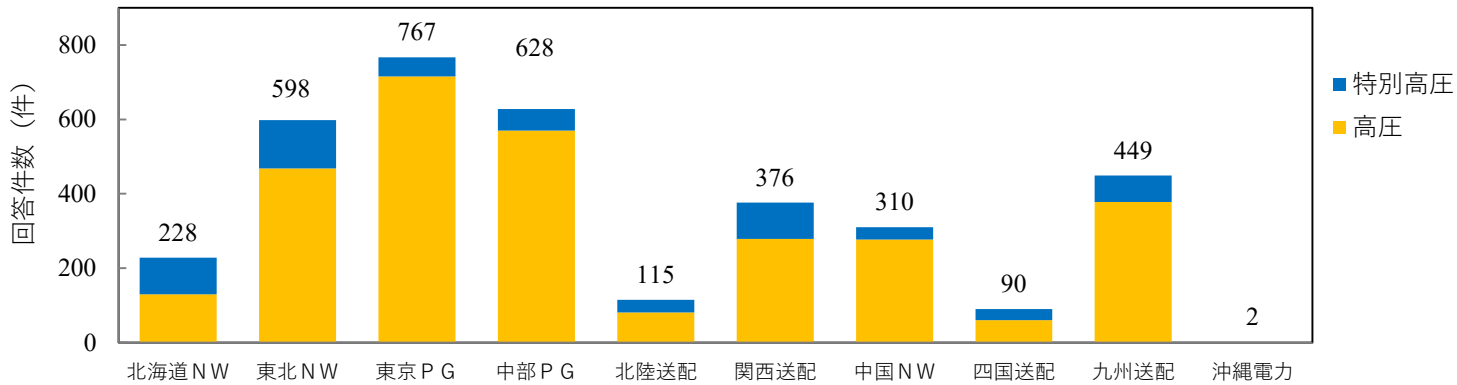


図18 契約申込み 回答件数(一般送配電事業者別)
[2025年度]

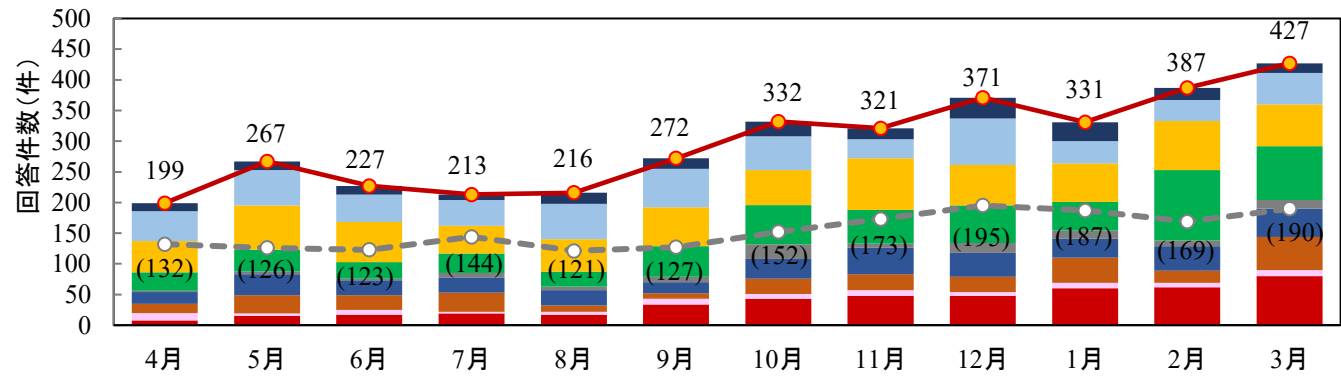
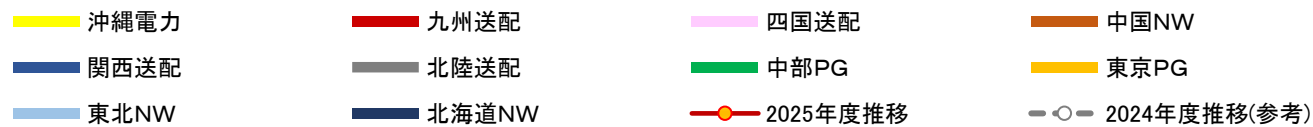


図19 契約申込み 回答件数(一般送配電事業者合計)
[2025年度]

2.3.4. 検討期間

2025年度（2025年4月～2026年3月）に回答を行った契約申込みの検討期間は以下のとおり。なお、検討期間は、送配電等業務指針第98条の規定を踏まえ、6か月を標準期間として確認した。

契約申込みの検討期間（6か月）を超過している件数は、全体の9.7%。超過理由の主な内容は、申込者都合（申込書不備）が多い。

表8 契約申込みの検討期間（一般送配電事業者別） (件)

受付会社	回答 件数	6か月 以内	6か月 超過	超過理由								
				A	B	C	D	E	F	G	H	I
北海道NW	228	221	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0
東北NW	598	598	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京P G	767	561	206	203	2	0	1	0	0	0	0	0
中部P G	628	627	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
北陸送配	115	112	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0
関西送配	376	326	50	36	13	0	0	1	0	0	0	0
中国NW	310	308	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
四国送配	90	90	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州送配	449	372	77	58	12	1	3	1	1	0	0	1
沖縄電力	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3,563	3,217	346	299	38	1	4	2	1	0	0	1

- (発電設備等に関する契約申込みの回答期間)
- 第98条 一般送配電事業者等は、次の各号の区分に応じ、発電設備等に関する契約申込みの回答を、原則として、次の各号に掲げる期間内に行うものとする。
- 一 系統連系希望者が低圧の送電系統への連系等を希望する場合 発電設備等に関する契約申込みの受付日から1か月
 - 二 前号の規定に該当しない場合 契約申込みの受付日から6か月又は系統連系希望者と合意した期間

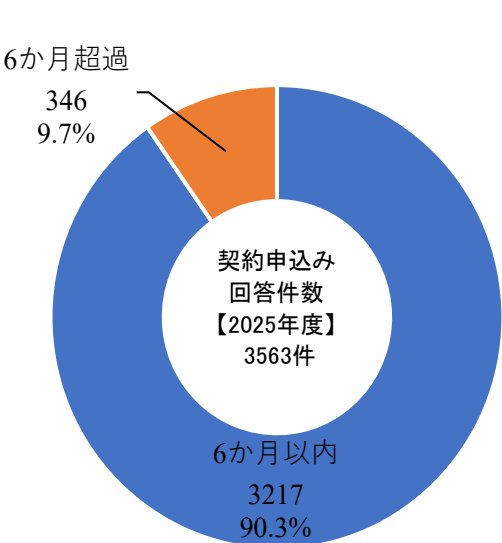


図20 契約申込みの回答件数および検討期間実績 (一般送配電事業者合計) [2025年度]

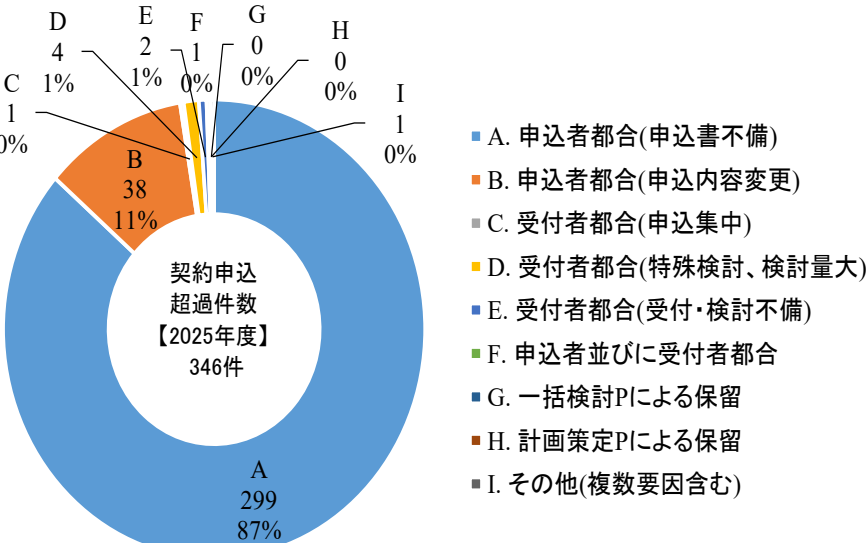


図21 契約申込みの標準期間超過理由 (一般送配電事業者合計) [2025年度]

[円グラフ種別]
上段: 超過理由
中段: 件数
下段: 割合(%)

回答期間超過理由の分類については、以下のとおり。

A. 申込者都合（申込書不備）

申込者の書類不備・不足など申込者に起因する場合

B. 申込者都合（申込内容変更）

申込者による申込後の内容変更など申込者に起因する場合

C. 受付者都合（申込集中）

同一地点や同一時期に申込が集中したなどの理由により、当該一般送配電事業者の検討が輻輳し、検討に時間を要した場合

D. 受付者都合（特殊検討，検討量大）

特殊検討※¹が必要となるなどの理由により、当該一般送配電事業者の検討量が多く、検討に時間を要した場合

E. 受付者都合（受付・検討不備）

一般送配電事業者の受付や検討に不備があった場合

F. 申込者並びに受付者都合

上記の申込者都合と受付者都合の両方に起因する場合

G. 一括検討Pによる保留

電源接続案件一括検討プロセス※²の募集締切後、系統状況が確定するまで回答保留している場合

H. 計画策定Pによる保留

計画策定プロセス※³の開始に伴い系統状況が確定するまで回答保留している場合

I. その他（複数要因含む）

上記以外の理由によるもの

※1 特殊検討例は、以下の通り

- ・合理的な設備形成の検討に時間を要しているため
（事業者提案にあたり複数案の工事が考えられる場合などにその決定までに時間を要す）
- ・上位系統増強工事が発生することで検討量が増加したため
- ・近隣で既に複数の先行事業者が連系しており、最適な配電線ルート選定に時間を要したため
- ・当該案件とは別の設備増強工事等が絡み、工事内容について多様な検討（精査）が必要となったため
- ・検討途中での大規模電源の連系申込みに伴い、対策内容の再検討が必要となったため

※2 近隣の電源接続の可能性を募り、複数の電気供給事業者により工事費負担金を共同負担して系統増強を行う手続きのこと

※3 広域系統整備計画の策定において必要となる手続きのこと

2.3.5. 未回答案件（検討継続中案件）の状況
2025年度末（2026年3月末）時点において回答予定日を超過し、かつ検討継続中（未回答）である件数は以下のとおり。なお、申込者による契約申込みの継続意思がない案件については、集計の対象から除外した。

表9 契約申込みの回答予定日超過件数（検討継続中(未回答)）
(一般送配電事業者の合計) (件)

受付会社	2024年度末	2025年度末	増減
北海道NW	6	2	▲ 4
東北NW	0	0	0
東京P G	292	527	235
中部P G	0	0	0
北陸送配	0	0	0
関西送配	6	48	42
中国NW	1	0	▲ 1
四国送配	0	0	0
九州送配	35	181	146
沖縄電力	0	0	0
合計	340	758	418

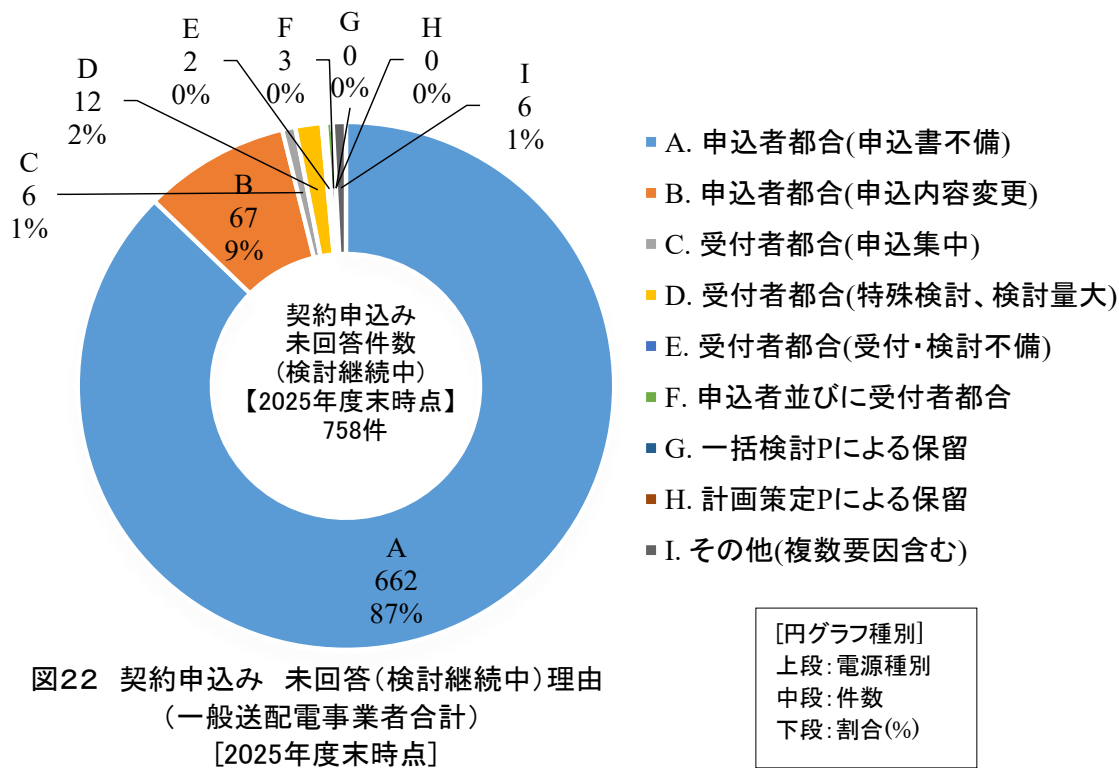


図22 契約申込み 未回答(検討継続中)理由
(一般送配電事業者合計)
[2025年度末時点]

＜参考 1＞年度推移

広域機関発足（2015年4月）以降における広域機関並びに一般送配電事業者において実施した系統アクセス業務に関する実績（「事前相談」，「接続検討」，「契約申込み」の受付状況）の推移は以下のとおり。

事前相談は2018 年度以降、減少していたが、2021 年度から増加傾向に変化し、2022 年度には2018 年度を上回る件数まで増加し、2025年度においては、さらに増加し過去最高の件数となっている。また、接続検討および契約申込みは2020 年度から増加傾向に変化し、接続検討・契約申込みともに、2018 年度以降では過去最高の件数となっている。

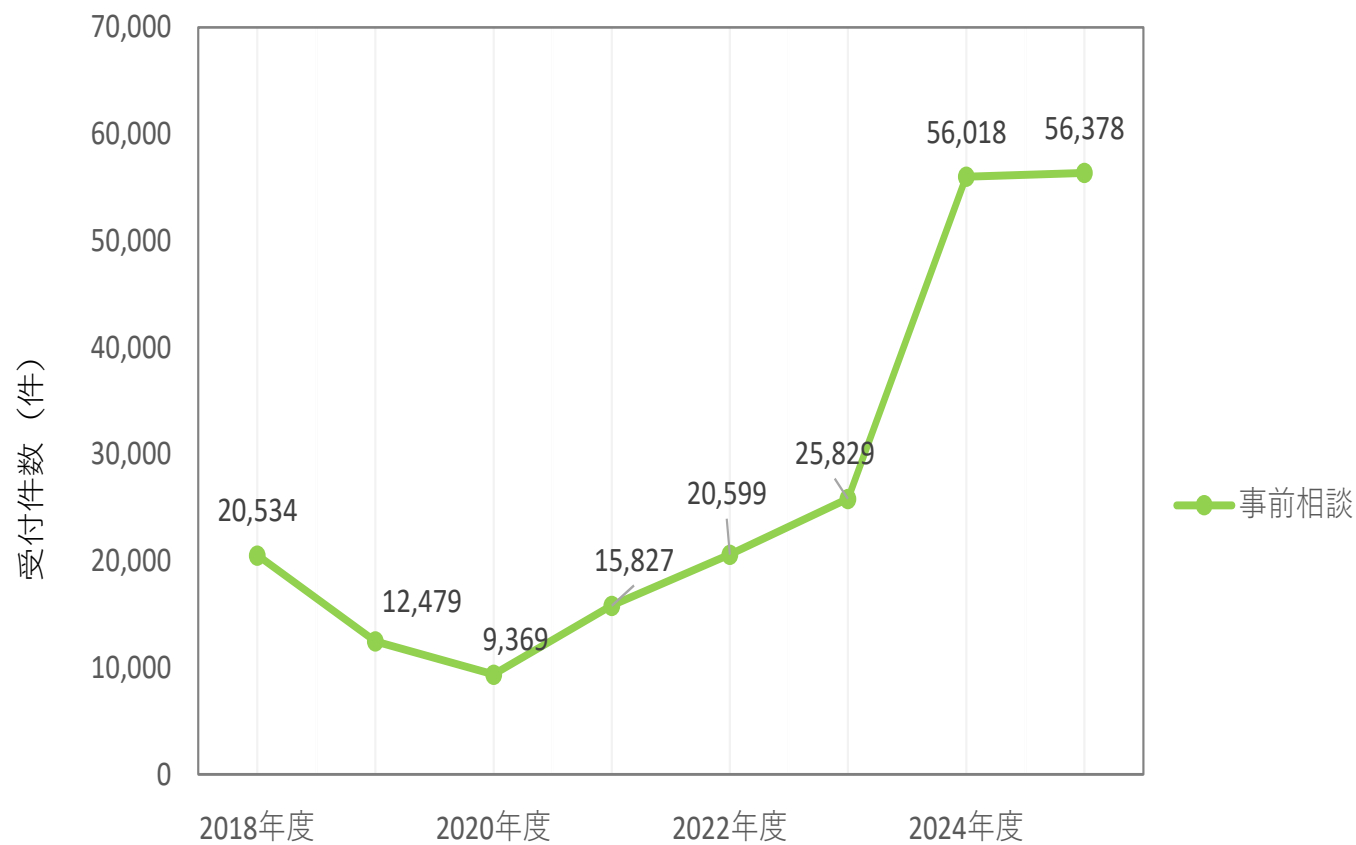


図 2 3 年度別 事前相談の受付件数の推移

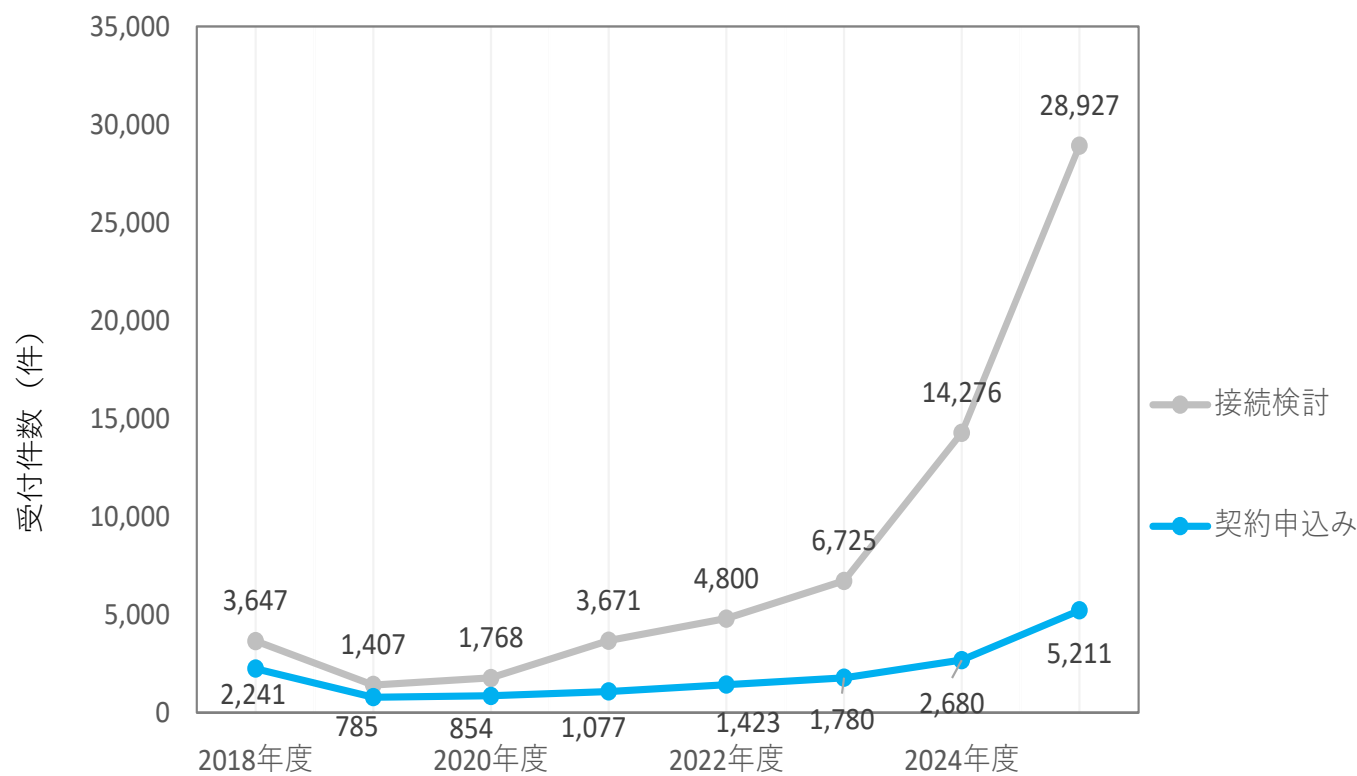


図 2 4 年度別 接続検討・契約申込みの受付件数の推移

(1) 事前相談

表10 事前相談の各社別受付件数の推移 (件)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
広域機関※1	76	41	27	68	107	112	35	0
北海道NW	646	237	567	1,733	2,012	1,914	3,801	1,398
東北NW	2,853	1,502	1,181	1,910	2,510	4,693	7,447	6,670
東京P G	2,659	1,187	1,064	3,410	4,960	6,832	16,865	18,520
中部P G	4,110	1,840	1,819	2,045	3,133	2,950	5,619	6,655
北陸送配	622	262	214	339	457	498	602	864
関西送配	4,318	2,128	1,442	2,200	2,792	2,700	4,660	6,147
中国NW	2,405	1,520	895	1,500	1,573	1,485	4,840	5,664
四国送配	804	257	326	624	784	893	1,346	1,033
九州送配	2,003	3,484	1,790	1,969	2,251	3,722	10,778	9,412
沖縄電力	38	21	44	29	20	30	25	15
合計	20,534	12,479	9,369	15,827	20,599	25,829	56,018	56,378

※1 2024年8月1日から広域機関が行う系統アクセス業務を一部見直し、事前相談は全て一般送配電事業者への申込みに変更している

(2) 接続検討

表11 接続検討の各社別受付件数の推移 (件)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
広域機関	58	83	76	76	74	99	80	87
北海道NW	229	65	89	385	434	746	907	884
東北NW	615	363	424	679	504	1,113	2,809	4,781
東京P G	853	287	443	1,382	2,070	2,703	4,951	12,052
中部P G	585	163	230	391	659	728	1,779	3,899
北陸送配	115	79	55	54	77	132	248	416
関西送配	328	91	137	233	258	340	831	2,728
中国NW	431	91	106	206	262	301	813	1,552
四国送配	110	42	29	75	149	130	220	288
九州送配	315	138	173	185	307	428	1,634	2,238
沖縄電力	8	5	6	5	6	5	4	2
合計	3,647	1,407	1,768	3,671	4,800	6,725	14,276	28,927

表12 接続検討の電源種別毎の受付件数の推移 (件)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
火力	25	59	60	32	29	41	30	58
一般水力	145	182	241	245	172	187	138	160
揚水	0	0	0	0	4	12	3	5
原子力	0	0	0	0	0	1	0	4
太陽光	2,806	481	766	2,498	3,466	4,414	4,341	3,613
風力	303	410	326	436	237	253	215	219
地熱	14	38	55	54	26	25	10	18
バイオマス	341	221	305	327	259	167	81	54
燃料電池	-	-	-	-	-	-	-	2
蓄電池	-	-	-	-	594	1,599	9,544	24,880
その他	13	21	18	83	23	54	29	23
合計	3,647	1,412	1,771	3,675	4,810	6,753	14,391	29,036

(3) 契約申込み

表13 契約申込みの各社別受付件数の推移 (件)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
北海道NW	46	25	25	85	92	140	142	182
東北NW	329	232	332	115	328	335	475	432
東京P G	618	174	174	413	514	698	871	1,672
中部P G	400	94	96	141	144	155	371	867
北陸送配	50	26	33	27	30	45	52	119
関西送配	251	57	70	112	103	144	310	587
中国NW	242	45	37	67	73	110	191	419
四国送配	69	20	15	42	46	61	68	79
九州送配	232	110	69	73	87	86	193	852
沖縄電力	4	2	3	2	6	6	7	2
合計	2,241	785	854	1,077	1,423	1,780	2,680	5,211

表14 契約申込みの電源種別毎の受付件数の推移 (件)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
火力	16	19	16	30	20	38	48	18
一般水力	96	124	135	155	116	126	122	83
揚水	0	0	0	0	2	4	7	6
原子力	1	1	0	2	1	1	1	0
太陽光	1,900	375	440	685	1,012	1,301	1,381	1,149
風力	78	113	148	55	71	68	58	41
地熱	3	11	15	15	10	6	4	3
バイオマス	143	138	95	125	144	82	62	46
燃料電池	-	-	-	-	-	-	-	2
蓄電池	-	-	-	-	39	150	1,016	3,881
その他	5	7	6	14	10	17	6	8
合計	2,242	788	855	1,081	1,425	1,793	2,705	5,237

※契約申込み1件に対し複数の電源種別が混在する場合、電源種別件数としては、複数の電源種別でカウントしているため、契約申込みの受付件数の合計値とは一致しない場合がある。

＜参考２＞電源接続案件一括検討プロセス実施状況

2025年度末（2026年3月末）時点における電源接続案件一括検討プロセス（主宰者：一般送配電事業者）の実施状況※は以下のとおり。総数33件のうち、2025年度末時点で32件が完了。

※2026年3月末時点の実施状況を記載しているため、本資料公表日の実施状況とは異なる場合がある。

なお、2025年度末（2026年3月末）時点における混雑緩和希望者提起による系統増強プロセス（主宰者：一般送配電事業者）は実施されていない。

表15 電源接続案件一括検討プロセスの実施状況一覧

会社	件数	対象エリア	開始決定日	応募申込 受付開始日	プロセス 完了(予定)日
北海道NW	1 件	弟子屈	2022/4/28	2022/7/26	2024/3/21 完了
東北NW	1 1 件	福島	2021/3/24	2021/4/26	2023/5/1 完了
		山形・本荘由利	2021/3/26	2021/4/28	2023/5/10 完了
		青森県下北	2021/5/19	2021/6/16	2023/4/3 完了
		岩手県北部	2021/8/12	2021/10/7	2023/7/18 完了
		宮城県北西	2021/8/13	2021/10/8	2023/6/12 完了
		新潟県村上	2021/12/14	2022/1/18	2023/11/7 完了
		宮城県北東および 東部大崎	2021/12/15	2022/1/21	2024/1/11 完了
		青森県三戸	2021/12/16	2022/1/26	2023/9/12 完了
		宮城県刈田郡蔵王町	2024/10/16	2024/11/15	2025/6/11 完了
		青森県上北郡六戸町	2025/6/27	2025/7/25	2025/10/31 完了
		宮城県白石市	2025/11/14	2025/12/19	2026/3/31 完了
東京 P G	2 件	群馬東部	2021/7/13	2021/8/13	2023/8/31 完了
		栃木西部	2022/11/30	2022/12/28	2024/11/19 完了
中部 P G	5 件	長野県北部小谷村	2021/9/3	2021/10/1	2023/3/30 完了
		愛知県三河北部・長野県 南信南部A, B＊1	2022/7/8	2022/8/8	A 2024/5/31 完了
					B 2023/3/1 完了
		三重県中勢・伊賀	2022/8/30	2022/9/30	2023/4/13 完了
		三重県四日市・鈴鹿一部 エリア	2025/5/12	2025/6/12	2026/3/24完了
		長野県大町	2025/7/2	2025/8/4	2027/3上旬頃

北陸送配	4 件	石川県白山市南部	2020/10/30	2020/11/30	2021/12/1 完了
		石川県能登	2020/11/25	2020/12/25	2022/7/4 完了
		石川県志賀町周辺	2022/9/2	2022/10/3	2023/4/3 完了
		石川県能登北部	2023/1/17	2023/2/17	2024/8/23 完了
中国NW	2 件	広島県神石高原町・岡山県高梁市・吉備中央町および周辺	2021/2/5	2021/2/16	2021/10/21 完了
		山口県周南	2025/3/7	2025/3/31	2025/6/4 完了
九州送配	8 件	大分県西大分	2020/11/11	2021/1/29	2022/1/21 完了
		鹿児島県霧島	2021/1/29	2021/2/26	2021/12/22 完了
		鹿児島県大口	2021/4/5	2021/5/10	2022/1/26 完了
		大分県日田①②*1	2021/7/29	2021/8/26	① 2023/6/15 完了
					② 2023/6/7 完了
		熊本県菊池	2021/8/4	2021/9/1	2022/3/24 完了
		大分県山香・柳ヶ浦	2022/4/28	2022/5/27	2023/11/21 完了
		熊本県南関	2023/3/24	2023/4/21	2023/8/9 完了
		宮崎県えびの	2023/9/15	2023/10/13	2024/12/4 完了

＊１：エリア分割によるもののため、１件とする